

第1回宗像市農業振興推進協議会 《会議録》

◆ 日時・場所

- 日時：平成19年12月18日（火）10:00～11:30
- 場所：宗像市庁舎 北館204会議室

◆ 出席者

- 宗像市農業振興推進協議会委員

委員出欠表（ <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席）			
<input checked="" type="checkbox"/> 深田彰子委員	<input checked="" type="checkbox"/> 山下雅弘委員	<input checked="" type="checkbox"/> 中野泰雄委員	<input checked="" type="checkbox"/> 石松秀一委員
<input checked="" type="checkbox"/> 乙藤まり委員	<input checked="" type="checkbox"/> 高宮計美委員	<input checked="" type="checkbox"/> 早田義彦委員	<input checked="" type="checkbox"/> 岩佐洋一委員
<input checked="" type="checkbox"/> 山田 堅委員	<input checked="" type="checkbox"/> 中村料康委員	<input checked="" type="checkbox"/> 天野寛子委員	<input type="checkbox"/> 伊藤征子委員

- 事務局：野中産業振興部長、高宮農業振興課長、安部振興係長、田村・永野振興係職員

◆ 議事内容

1. 開会の挨拶

事務局：ただ今より、宗像市農業振興推進協議会を開催します。今回、ご協議いただく農業振興計画は、本協議会でご議論いただいた「基本構想」と、農業振興推進審議会で策定した「宗像市農業振興地域整備計画」を踏まえて、市独自の振興計画を策定するものです。「農業振興地域整備計画」の完成が9月末になったことから、協議会の開催が遅くなりご迷惑をおかけしています。

2. 委嘱状交付

野中部長から新委員3名へ委嘱状交付

3. 委員及び事務局職員の紹介

委員の自己紹介及び挨拶。事務局員の紹介及び挨拶。

4. 会長の選出

委員による会長の互選をはかるも意見なく、出席委員より事務局提案を促される。会長に中村委員の提案を行い、全員賛成で会長は中村委員となった。

会長挨拶

農政については、さまざまな政策、課題があり、農業の移り変わりが速い中で、担い手と育成など今後の方向性を決めていかないといけません。

非常に厳しい、難しい時期に会長となりましたが、皆様の協力を頂いて協議会の運営を進行していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

5. 協議

①今後のスケジュールについて

事務局：資料4に基づいて説明。

②農業振興計画案の協議

事務局：「宗像市農業振興計画書（案）」目次に添って内容説明

普及センターの質問・指摘事項の説明

会 長：事務局からの説明がありましたが、何かご意見はありませんか。

委 員：重点施策は次回までに文書できちんと出てくるのですか？

事務局：はい。その通りです。

委 員：集出荷施設の整備はＪＡの集出荷場の事だと思っていたのですが、市もかかわるのですか。

事務局：国の補助事業の関係で市も県もかかわりを持ちます。

委 員：道の駅についてですが、ＪＡは共販と直売等をどういう風に考えているのか。今後共販と道の駅の二本立てで行くということなのか。

委 員：分かりかねます。

事務局：道の駅の運営については、指定管理者制度で「株式会社まちづくり宗像」を発足しました。その中にＪＡ・漁協・観光協会・商工会が入っており、代表取締役は商工会の会長でＪＡは専務が取締役として入っています。部会としてＪＡはイメージを持っていると思うが、詳しくは分かりかねます。

委 員：イチジク部会としては対応を協議しています。ＪＡ共販だけでなく道の駅に出荷するように話合っている。

委 員：部会だけではなくＪＡの意向というのが大きいと思う。ＪＡの考え方を整理してもらって、部会として出荷するのかそれとも個人で出荷するのかを明確にして欲しい。市はかなり力を入れているようだが、ＪＡも販路拡大にサポートするという事なら、ＪＡが日ごろの言っている事とやっている事とかなり温度差があるように思う。

事務局：市では商工観光課が道の駅を担当していますが、生産組織として出荷量が少なければ客数が減るので、そのあたりの生産体制としてＪＡに期待しています。販売体制としてはアクシスより売り場面積も増えるので期待できると思います。

委 員：米についてはブランド米として部会で出すことになっている。ＪＡと部会の関係をここで話合っても仕方がないのではないか。

事務局：農振整備計画を作成する段階で、ＪＡとして部会を通して市場出荷をしていたが、流通経路を複数開拓していくことになっています。

委 員：部会を通しての直売所の良い点・悪い点があります。部会を通すと生産者の顔が見えにくいと言う欠点があるので、イチジク部会では全生産者の名前を出し、顔を見せるという風にしてはいますが、そこそこの事情があります。ＪＡ・部会とも話し合いで答えを見つけてもらいたい。

会 長：他に何かありませんか。なければ、これで協議については終わらせていただきます。

6. その他

第２回の日程について：１月９日（水）１３：３０～ 会場：２０４会議室で開催。

7. 閉会の挨拶

事務局：本日は長時間ありがとうございました。

以上